

いちご栽培管理 (R8.10.)

(有) 丸 富

9月は関東では1か月雨が続き、千葉では線状降水帯を伴う大雨で3回(8月も含む)も被害が出た。低温の影響で花芽分化が早く、定植は順調に進んだが、一部では雨で土づくりが出来ず、定植が遅れたところもあった。

腋花房の花芽分化促進

遠日点では栄養生長傾向になるので、花芽分化しにくい。花芽分化しやすいよう事前対応を行う。

花芽分化促進に**バイオシャインシルバー(又は、時を越えた贈り物、酸カル)1,000倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を花芽誘導期(花芽分化20日前～定植3日前まで)に連続3回葉面散布するか、又は防除時に混用する。

根張り促進

定植後の一週間、あるいは一ヶ月で決まる！というほど、定植後の根の動きが大事である。

腋花房の花芽分化前にしっかりと活着を促すよう、マルチ被覆前に**Gバランス DF 5000倍**を灌注、又は、マルチ被覆後に**Gバランス DF 1 kg/10a**を灌水する。

肥大(細胞分裂)促進

果実の肥大は開花期の細胞分裂で決まると言われるほど、開花期の天候や生育状態は大事である。

果実の肥大(細胞分裂)促進に**笑顔 1,000倍(又は天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**を出蕾～開花期に3回以上、葉面散布する。

病害対策

遠日点では病害の発生がやや多いので、新月過ぎに軟弱徒長すると、ウドンコ病などが発生しやすいから、注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

害虫対策

遠日点では害虫の発生はやや少ないが、ハウス周辺の環境変化に注意して、育苗管理を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS 2,000倍**を混ぜて防除する。害虫やエダ発生の事前対策として**バイオアクト TS 70～100 cc/10a**を5～7日ごとに灌水する。※液肥に混用可。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.5～1 kg/10a	5～7日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(天地の恵み)	100～200 cc/10a	
サンミネーラ	50～100 cc/10a	
バイオアクト TS	70～100 cc/10a	

※サンミネーラの代わりにシカアップ[®] 100～200 cc、夢源の雫 20～30 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)